



「師 走」

のむら ひかる
学校長 野村 光

11月15日(金)から一泊二日の行程で、4,5組の子どもたちが学校に泊まる宿泊体験学習を行いました。一日目は学区にある、はまぎん子ども宇宙科学館で過ごしました。プログラミング教室で一人ずつ教材を使い車を操作するプログラムづくりを体験したり、ギネス世界記録認定のプラネタリウムで当日の横浜の夜空を観測したり、楽しい時間を過ごしました。

宿泊場所はいつも勉強をしている教室です。おうちの人たちと離れ、友だちや先生と布団を並べて眠る夜は特別な経験になったことと思います。

二日目の朝は、中庭で^{から}空の牛乳パックに入れて焼き上げたカートンドックを食べました。自分の思うようにいかない場面や、順番を待ち我慢をする場面など、いつもより長い時間 友だちと過ごす中では、学ぶことも多かったと思います。「自分のことは自分でやる」というめあてを子どもたち一人一人が意識して取り組むことができた宿泊体験学習でした。本校では4,5組と4年生以上の学年で泊を伴う体験学習を実施していますが、今回で今年度全ての宿泊体験学習は無事に終了しました。一緒に準備を進めていただいた保護者の方のご協力に感謝申し上げます。

早いもので今年も最後の月、師走となりました。経をあげるために師僧が東西を馳せ走る月であるところから師走と名付けられたという説があります。同じ師とつく我々教師は一年中走っていた今年を省みる思いですが、忙しさにころをなくすことなく、一年を締めくくる大切な時期を子どもたちとていねいに過ごしたいと思います。

本校では人権教育計画に基づき「自分も大切、相手も大切」と思える心を育てるために、年間を通した取組を推進しています。「(相手を理解し)心と心でつながろう」をテーマに12月9日(月)から16日(月)は人権について考える週間を設けています。今年も宿泊体験学習やYSFなど子どもたちは仲間と共に様々な体験、経験をしました。子どもたちのふりかえり文を読むと、がんばりの背景には、お互いを仲間として思いやる人権意識があったことが分かります。スローガンだけに終わらない、「行いの意味を考える人権週間」を子どもたちと一緒に考えていきたいと思っています。

第二回 洋二中ブロック学校運営協議会が開催されました

11月21日(木)に洋二中ブロックの第二回 学校運営協議会が、洋光台第四小学校を会場に開催されました。各学校からは今年度実施した学校行事の振り返りと全国学力学習状況調査の結果報告、学校の働き方改革の現状の三点について報告をしました。学校を含めた まち全体で子どもたちを育てていくことの必要性について、改めて考える機会となりました。

次回の第三回学校運営委員会は、2月28日に本校を会場に開催予定です。

